

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
15ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板

- 広報あきた6月4日号で紹介されていた秋田市地域特産品の「モロヘイヤめん」を食べてみました。つるつるしていてとてもおいしかったです。野菜が苦手な3歳の息子も喜んでよく食べていました
(さくらさん 31歳・桜丘)
- 先日、子育てサポートクーポンでさくらんぼ狩りに行ってきました。ふだんそんなに食べない娘が、直にもぎとって食べるのが楽しいようでたくさん食べていました。これからも続けてほしいです(タノハツチさん 29歳・広面)
- 帰省中ですが、毎回、地域に密着した話題が多く楽しみにしています。秋田を離れていると街並みが変わっていき、気づかなかった興味深いお祭りがあるので「観光元年」を機にもっとアピールしてほしいと思います。コンビニなどでも観光マップが手に入ると便利だと思います(悩める小羊さん 44歳・寺内)
- 子ども手当が振り込まれましたが、わが家は貯蓄します。子どものために使えるように期限付きのクーポン券などにするとみんなが消費にまわすと思います(ミルクさん 31歳・御所野)
- 土崎の駅前タクシー・バスターミナルなどがきれいになりましたが、博物館や秋田温泉行きのバスが土崎駅前からあればいいなあと思います(あじさいさん 53歳・飯島)
- 毎日暑い日が続いています。夏バテしないように県産の夏野菜をたくさん食べてこの夏を乗り切りたいです(ゆうさやママさん 桜方丘)
- 知人がとても大きなカニを送ってきてくれました。母と最初の一口を食べて「おいしい」と言ったあとは、ひたすら無言で食べました。食べ応えがあつておなかいっぱいになりましたが、とても疲れしました(めぐみさん 37歳・旭南)
- 大阪から秋田市にAターンして一年が過ぎましたが、こちらの企業の多くはワーク・ライフ・バランスに関心が薄いように思います。大都市では考えられないような働き方をしているサラリーマンのか

地域の話 おしえて!!

大町でトワイライトリレーコンサート 秋田の夜をエキサイティングに!

街がたそがれに染まるころ、大町に心地よい音楽が響きます。平成12年から始まり、今年10年目を迎えるトワイライトリレーコンサート。今年も6月19日から9月11日まで、毎週土曜日午後6時30分から、サン・パティオ大町の中庭で開催されています。アコースティックやジャズ、ロック、懐かしい歌謡曲、ポップスなど、開放的な空間で気軽に生演奏を楽しむことができます。

実行委員の佐藤智司さんは、「サン・パティオの中庭はとても雰囲気良く、音の響きも良いので、出演者からも演奏していて気持ちいいと評判です。老若男女に楽しんでもらえるコンサートにしたいですね。続けていくことで地域の活性化になれば」と話します。これからも秋田の夜を盛り上げていってほしいですね。

トワイライトリレーコンサートの問い合わせは、実行委員会の佐藤さんへ。☎(866)0643



みんなの憩いの場になっています(6月26日)



おしゃべりかわらばん



スポーツ振興課のフラダンス教室に参加した松橋久美子さん(川尻)

常夏の気分で

映画の「フラガール」を見てフラダンスを始めました。ハワイのような常夏の雰囲気はひたれるので、すごく楽しいですよ。大好きなフラダンスを気軽にできる教室がもっとあるとうれしいですね。

たくさん遊びました

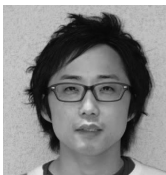
仕事が休みの日はなるべく息子と一緒に過ごすようにしています。巧は階段が好きなので、マットのすべり台に真っ先に走っていききました。おもちゃもあるし広いホールでたくさん遊べてよかったです。



ウェスターの「おもいつきあそびday」に来ていた小原巧くん(2歳)と潤さん(八橋)

歩きたくなるマップを

新屋の歴史を、実際に歩きながら、そして住んでいる人から話を聞きながら探してみたいと思い参加しました。歩きたくなるマップ、車でなく、「歩いてみようかな」って思うマップができればいいですね。



新屋地区の文化財マップ作りワークショップに参加した後藤仁さん(仁井田)

観客を魅了！ ヤートセ秋田祭

楽しかった！

振りを間違えないか心配でしたが、親子で踊って楽しかったです(直子さん)。

「どっこいしょ！」っておもうさんみみたいな踊りのところがむずかしかったけど楽しかった(帆乃夏さん)。



よさこ楽舞の岡田帆乃夏さん(5歳)と直子さん(山王)

観客の一言が励み

レインボーめいとくには80歳を超えたメンバーが4人。でも年なんて関係ないですよ！みんながんばっています。見た人が「いっぱい元気をもらったよ」って言うのが一番の励みです。



レインボーめいとくの村山ミチ子さん(千秋)

ライオンズクラブ国際協会321F地区から寄贈してもらった勝平得之の代表作「米作四題」の一つ「田植(夏)」(インクジェットプリント印刷)の除幕式を6月23日、アルヴェエで行いました。



たが多いと感じます。すべての会社がそうではないでしょうが、働きたいのある職場が増えることを切に願います(大高美和子さん 29歳・八橋)

●この時期になると、いろんな所でホテル鑑賞会のお知らせがあります。子どものころはよく花火をしながら捕まえたものです。今の時代、いろんな出来事が多すぎて息つく暇もない中で、ホテルの明かりは「そんなに急がないで」とやさしく語りかけてくれるようになりますね。みなさまもたまには童心に帰るのも一興です(佐藤浩さん 46歳・大住)

係からとひとこと

南アフリカで開催されたサッカーのワールドカップ、特に日本の試合はスポーツの魅力を存分に感じさせてくれました(多少の眠気もついてきました)。

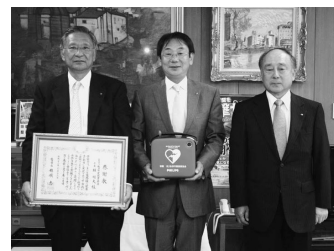
サッカー、バスケットボール、ラグビーなど秋田にも「スポーツで秋田を元気にする」ことをめざしているチームがあります。今度は「おらほのチーム」を応援しに、みんな会場に足を運びましょう。

市の広報テレビ番組でも各チームの活躍を取り上げたいと思っています。どうぞお楽しみに！(松嶋)



消防協力者を表彰しました

5月11日に豊岩で発生した火災で、消防隊が到着する間に消火器を使って初期消火に協力してくれた、稲垣秀三さん(豊岩・右)と佐々木功さん(桜)を、6月16日、秋田消防署で表彰しました。



秋田市建設業協会からAEDなど寄贈

6月23日、(社)秋田市建設業協会から、AED(自動体外式除細動器)3台と秋田杉のベンチ10台を寄贈してもらいました。AEDは市の施設に、ベンチはまちの駅あきたと買い物広場バス停に設置します。